

基本理念

安全・快適に史跡
を楽しみ学べる
市民の城

仙台の象徴として
守り伝える
歴史・文化的資産

仙台らしい街づくり
と地域の活性化へ
つなぐ観光資源

基本方針

<p>1 調査と遺構の保存・保護による次世代への歴史資産の継承 発掘調査や史料調査の実施、き損や災害への対応</p>	<p>5-2 遺構保存 5-10 調査</p>
<p>2 城郭らしい景観の顕在化および眺望の確保 遺構の顕在化、植生の管理、歴史的建造物の復元</p>	<p>5-3 遺構表現 5-7 地形造成 5-8 修景・植生</p>
<p>3 防災に配慮した安全・安心・快適な城内環境の実現 災害対応、石垣の動態観測の実施、危険木の伐採、雨水排水処理</p>	<p>5-7 地形造成 5-8 修景・植生</p>
<p>4 来訪者による回遊性の向上 各整備区域の拠点化、各回遊ルートの意味づけ、案内・サイン施設整備、ガイド活動</p>	<p>5-1 地区区分 5-4 動線 5-5 案内・解説 5-6 便益</p>
<p>5 多様な来訪者への適切な対応 ユニバーサルデザイン、多言語対応</p>	<p>5-5 案内・解説 5-6 便益</p>
<p>6 史跡情報の積極的公開・活用・宣伝 出前講座、見学会、イベント利用、ガイド活動、博物館や（仮称）公園センターとの連携</p>	<p>5-11 公開活用</p>
<p>7 市民協働・地域との連携の推進 史跡の保存・活用等における市民協働、学校教育との連携、関連歴史資産ネットワーク</p>	<p>5-9 関連文化財 5-11 公開活用</p>

～10年後に目指す仙台城跡の姿～